

受講生
募集！

平成 29 年度 滋賀大学公共経営イブニングスクール 地域からの 2020 年教育改革を考える

平成 23 年秋に大津市で起きたいじめ事件を契機に、学校や教育の在り方が国民的議論を巻き起こした。平成 24 年 12 月に発足した安倍政権では経済再生と並んで教育再生を重要テーマに掲げ、平成 25 年 1 月に「教育再生実行会議」を設置し、いじめ防止、教育委員会改革、大学ガバナンス改革、小中一貫校の制度化、次世代の学校・地域創生プランの推進など大きな改革を進めている。そこでの議論も受けて、昨年 12 月に中央教育審議会から、学習指導要領の改訂が答申され、小 3 からの英語授業の開始、プログラミング教育など今後順次実施される。また、現在、高校や大学の授業料の無償化などの検討も進められている。

東京オリンピックが行われる 2020 年には、新学習指導要領での授業の実施、大学センター試験に代わる新試験の実施などの一連の教育改革が実行段階を迎える。こうした改革は、我々の子どもたちや教育現場、自治体に大きな影響を与えるだろう。

本スクールでは、教育を取り巻く状況や制度改革の状況を整理しながら、一連の制度改革の影響は何か、市民や自治体はどう対応すべきかを議論したい。随時、ゲストスピーカーをお招きする他、ワークショップ、課題研究で構成します。自治体、外郭団体の職員の方々、議員、NPO、企業職員、その他関心ある皆様のご参加をお待ちしています。

スケジュール

いずれも 18:20 ~ 20:20

日程	テーマ
1. 平成 29 年 4 月 21 日 (金)	「オリエンテーション」 「教育をとりまく環境変化、教育改革の経緯」
2. 平成 29 年 5 月 26 日 (金)	「国、県、自治体教育行政と教育委員会制度改革の動向」
3. 平成 29 年 6 月 23 日 (金)	「義務教育改革、学習指導要綱の動向と課題」 妹尾
4. 平成 29 年 7 月 21 日 (金)	「幼児教育改革の動向と課題」
5. 平成 29 年 8 月 25 日 (金)	「教育に関する法制度体系」 提中
6. 平成 29 年 9 月 22 日 (金)	「開かれた学校づくりの動向と課題」 妹尾
中間レポート提出	
7. 平成 29 年 10 月 20 日 (金)	「教員をめぐる制度改革、資質向上の動向と課題」 妹尾
8. 平成 29 年 11 月 17 日 (金)	「学校教育施設マネジメントの動向と課題」
9. 平成 29 年 12 月 15 日 (金)	「高校教育改革の動向と課題」
10. 平成 30 年 1 月 19 日 (金)	「大学教育改革の動向と課題」
11. 平成 30 年 2 月 23 日 (金)	「生涯学習改革、社会人学び直しの動向と課題」
12. 平成 30 年 3 月 23 日 (金)	「地域からの教育改革をどう進めるか」
最終レポート提出	

なお、プログラムの内容は変更する場合があります。

講師

主査 石井 良一（滋賀大学 社会連携研究センター 教授）

早稲田大学大学院工学修士、ペンシルバニア大学大学院博士課程修了、Ph. d、技術士（都市及び地方計画）、農業経営アドバイザー。野村総合研究所、野村アグリプランニング&アドバイザーを経て、現在、滋賀大学社会連携研究センター教授、（一財）地方自治体公民連携研究財団理事長。主な共著書として、「自治体の事業仕分け」、「パブリックサポートサービス市場ナビゲーター」、「市民が創り運営する市民ガバメントの設計試案」。その他、委員、講師など多数。2003年4月から「滋賀大学公共経営イブニングスクール」を主宰。

副主査 提中 富和（滋賀大学客員研究員）

1979年4月大津市役所入所。2013年4月から現職。職務の傍ら、自治体政策法務の浸透・発展をライフワークとし、自治体職員研修に精励するとともに、自治体職員だけでなく研究者や法曹を交えた研究会活動を主導し、全国自治体の法務能力向上のために尽力している。主な著書として、『自治体法務の最前線ー現場からはじめる分権自治ー』（イマジン出版）、『政策法務事典』（ぎょうせい）、『自治体職員のための政策法務入門〔第1巻・総務課の巻〕ー自治体基本条例をつくることになったけれどー』（第一法規）など多数。

ゲスト講師 妹尾 昌俊（学校マネジメントコンサルタント、文部科学省業務改善アドバイザート）

野村総合研究所にて学校マネジメント、地域とともにある学校づくりなどを支援。2016年から独立し、教職員向け研修などを手がける。文部科学省教員研修センター等でも講師を務める。主な著書に『変わる学校、変わらない学校ー学校マネジメントの成功と失敗の分かれ道』。

場所

滋賀大学 大津サテライトプラザ
（JR大津駅前日本生命ビル4F）

受講料

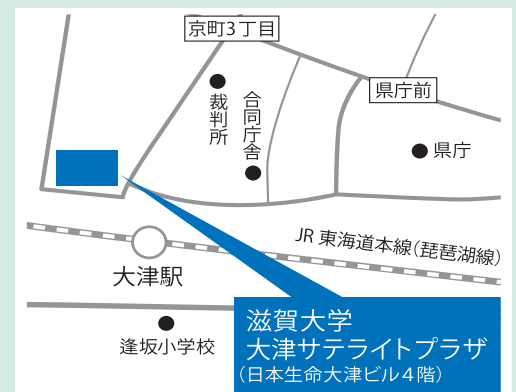
6,000 円（資料代相当 500 円×12 回）

受講許可後、請求書を送付しますので
指定期限内に納付をお願いします。

定員

30 名 * 1年間を通じて出席できる方を望みます。
* 先着順で定員になり次第締め切ります。

会場アクセス



成績評価（希望者）

「大学院プレスクールプログラム」と位置づけ、希望者に対して成績評価を実施します。成績は、出席（7割以上を評価）、中間及び最終レポート、授業への参画で評価します。一定程度以上の成績を得たものについては、公共経営イブニングスクール修了者とし、滋賀大学経済学研究科社会人入試時、入学時において配慮するものとします。

受講申込

締切日：4月17日（月） 滋賀大学 社会連携研究センター担当：畑中 TEL：0749-27-1141
下記申込書を記入の上、FAX もしくは E-mail で、お申込み下さい。

滋賀大学公共経営イブニングスクール申込書

FAX：0749-27-1431 E-mail：rccs@biwako.shiga-u.ac.jp

氏名（ふりがな）	（ ）		
性別	男性 ・ 女性	年齢	20代・30代・40代・50代・60代以上
事業所名・団体名	所属部署 / 役職名		/
連絡先住所	〒		
電話番号	E-mail アドレス		